

仙台厚生病院を受診された患者さんへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
通常の診療で得られた過去の診療情報や残存検体等を使用して行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る代わりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開する事が必要とされています。また、研究結果を学会等で発表する事がありますが、個人を特定する情報は公開されません。

研究課題名	ドライバー変異陰性進行非小細胞肺癌患者の標準化学療法後の生存期間に関するレトロスペクティブ研究(NJLCG2101)
当院の診療科・研究責任者	呼吸器内科 川嶋 庸介
他の研究機関	東北大学大学院医学研究科
本研究の目的	ドライバー変異陰性の進行非小細胞肺癌患者を対象に、標準化学療法後の生存期間を後方視的に調査する事です。
研究期間	2021年4月～2022年3月
研究の方法（対象となる方）	研究参加施設およびその関連病院において、2020年1～12月の期間に死亡した初診時StageIV（または術後再発）のドライバー変異陰性非小細胞肺癌の患者さん、および標準療法後（概ね3次治療以降）の化学療法が全て参加施設内で実施された患者さんです。
研究の方法（利用する情報）	患者の生年月日、性別、肺癌組織型、死亡日（死因） 化学療法未施行例の場合、その理由 各治療ラインにおける化学療法の内容（抗がん剤名、治療開始日） です。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報 は削除致します。 (利用する情報に個人を特定する情報は一切含まれておりません。) 研究結果を学会等で発表する可能性がございますが、 その際も対象者を特定できる個人情報は使用致しません。
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し、開示すべき利益相反はありません。
お問い合わせ先	研究への利用を拒否する場合等の連絡先 【電話】 022-222-6181 【担当者】 呼吸器内科 医長 川嶋庸介
備考	